

売却価格：商談中

セミウオークアラウンド 3ステーション シャフト船



基本情報

船種	ヤマハ FR34 (FX3) (サイズ: 36ft)		
サイズ(船検証)	全長: 10.07m 全幅: 2.75m 全深: 1.03m		
進水年月日	1993(平成5)年8月10日	製造年式	—
航行区域	限定沿海 +5マイル	定員	12人
船底塗装歴	あり	次回船検	中間検査(2025年10月05日)
清水タンク容量	約100リットル	保管状態	係留
取材	あり	出品エリア	神奈川(関東)

エンジン関連

メーカー	ヤマハ	エンジン型式	SX625KM(N10)
燃料種類	ディーゼル	搭載数	1基
船検証記載馬力	230馬力 / 2,900rpm(回転数)	推進機器種類	シャフト船
巡航速度(参考)	約18ノット	最高速度(参考)	約23ノット
燃費/時間当り(参考)	約20リットル	燃料タンク容量	約450リットル
使用時間	2361		

※上記に表示されたモデル名・サイズ年式・エンジン仕様・エンジン馬力・燃料種類・速度・燃費などの数値は、中古艇ドットコムで確認を取ったものではありません。オーナー様からいただいた情報を基に記載しておりますが、オーナー様の記憶違いや勘違いの可能性もありますので、あくまでも、参考までにご覧いただき、最終的には自己判断にてご購入をお決め下さい。

※使用時間は、メーターの表示時間を記載しております。あくまでもメーターの表示時間ですので、実際の使用時間を補償するものではありません。

※巡航速度・最高速度に関しては、オーナー様からお聞きした速度を記載しておりますが、オーナー様の記憶違いや、船の

状態により記載されたスピードが出ない可能性もあります。あくまでも参考までにご覧下さい。燃費やタンク容量などの数値に関しても同様です。

備品情報

航海計器

- ・GPS魚探1
- ・オートパイロット
- ・コンパス
- ・3ステーション
- ・アワーメーター
- ・燃料計
- ・タコメーター

外装品

- ・バウハッチ
- ・トランサムゲート
- ・FB
- ・航海灯
- ・電動ウインチ
- ・ワイパー

内装品

- ・ギャレーシンク
- ・個室トイレ

装備品

- ・エアコン
不働
- ・インバーター(DC→AC100)
- ・100Vコンセント

フィッシングギア

- ・アウトリガー
- ・ロッドホルダーベース
- ・デッキウォッシャー

法定備品

- ・法定備品(詳細未確認)

コメント

平成5年(1993年)8月新造・進水ヤマハFR-34のご紹介です。
デッキはセミウォークアラウンド、3ステーション(FB+キャビン内+アフトデッキで操船可能)、エンジンは最大300馬力の1機掛け、経済的なディーゼルシャフト艇です。

船体は全体的に船齢並みに見えました、係留艇になりますので細かいところまで手は行き届いていない様に見えました。ベースはシッカリしていますので、ご購入後手をかければ見栄えはかなり良くなると思います。

【ご見学・ご試乗】

沖止めに近い状態の係留艇になりますので、ご見学や試乗の際は、必ずオーナーさんの立会いが必要となります。事前に必ずお申し出をお願い致します。

試乗をご希望される場合は、燃料代実費をご負担願います。
天候及び海上の状況によっては、試乗出来ない場合もありますので、ご了承ください。

外観全体

【外観の状態】ハル、デッキなど

船体は全体的に年式相応で大小の傷や凹み、汚れも見受けられました。

船底およびシャフト・ペラは海上係留のため確認しておりませんが、船上から見える範囲で若干船底汚れが見えました。船底塗装は昨年11月にされたそうです。

デッキは、セミウォークアラウンド仕様、アフトデッキで操船もできますので釣りのしやすいボートだと思います。

フライブリッジ

操船席シート及びナビシートには、使用にともなう汚れが見られますが、破れなどは見られません。

ボートの操船はFBがメインになりますが、他にアフトデッキなどで使用可能な操作リモコンがありました。

操船席前面のコンソールには、FUSO GPS・魚探、オートパイロットなど装備しています。

室内（全体）

【キャビン内】

全体的に物が多い状態でしたが、十分な広さは有るようでした。

ゲストシート、テーブル、ギャラリー、100Vエアコン（不動）など揃っています。

ステップを降りて行くと、右舷側には電動個室マリントイレが装備され更に奥はパウーバースになっていました。このパウーバースは大人2人が横になっても窮屈さは無いと思います。

エンジン周り

【エンジンの状態】

この艇のエンジンはシャフト船ですが、エンジン全体をアフトデッキ下に設置していますので、走行時の騒音やエンジンからの匂いなどキャビン下にエンジンを積載した通常のボートよりかなり低く抑えられていると思います。尚且つメンテナンス性もしやすくなっています。

リモコンは液圧の3ステーションとなっています。

メンテナンスは定期的に地元のマリンショップで、毎年船底塗装と同時に行っています。

現在特に不調な所は見当たらないそうです、取材時も不正な排気、異音など出ていませんでした。

お問い合わせ先ご質問や見学のお申込は掲載会社までご連絡ください！



[神奈川西部・静岡東部エリア] 長谷川(はせがわ)

静岡県、神奈川県を担当しております。売却、購入、廃船、ボートローンの相談など承ります。その他、お困りごとなどお気軽に、電話またはメール下さい。

080-5472-9920

magellan9172@gmail.com